

# 競技注意事項

2022年  
市民選手権リーグ戦

- 1、参加資格** 下記①～③の条件を満たす者に限る。  
①日本バスケットボール協会〔JBA〕に競技者登録してID番号を取得更新していること。  
②愛知県バスケットボール協会の社会人バスケットボール連盟に競技者登録、又は豊田市バスケットボール協会〔一般〕のチーム〔TBBA-M or W〕に競技者加盟をしていること。  
③豊田市バスケットボール協会のTBBAの選手管理システムに加盟チームで、大会に参加すること。
- 2、エントリー** チームエントリーは無制限とし、ゲームエントリーは18名までとする。  
メンバー表は自チーム試合の前試合ハーフタイムまでに大会本部へ提出する。  
男女の混成によるチーム参加、及びゲームエントリーは認めない。
- 3、競技規則** 2022-2023日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。  
一般クラブ連盟『大会運営規定』並びに『リーグ大会運営要項』に準ずる  
ただし、次の事項についてはTBBA一般クラブ連盟のローカルルールを採用する。  
試合時間は各クォーター10分のラジカレタイムとし、クォーター間1分、ハーフタイム5分とする。  
1Q-10分（1分休憩） 2Q-10分（ハーフ5分） 3Q-10分（1分休憩） 4Q-10分  
1～3Qの残り1分は正規タイム、4Qの残り2分より正式タイム、シュートが決まる毎に時計を止める。  
フリースロー・タイムアウト・レフリースローも時計を止める。  
タイムアウトの請求は1・2Qを通して2回、3・4Qを通して3回付与する。  
棄権等の没収試合が発生しても次の試合開始時刻の繰上げはしない。
- 4、延長戦** 延長戦はなし（各チーム1名選出し、フリースローのサドンデスで勝敗の決着をつける。）  
入れ替え戦のみ延長戦を実施する。  
延長戦時は4Q終了後、1分休憩した後、3分間の正規タイムで実施する。  
再延長戦については決着が着くまで延長戦を実施する。  
ファウル・ゴールは4Qの状態のまま進め、タイムアウトは各チーム1回のみ認めるものとする
- 5、メンバー** 【出場メンバーの登録】  
TBBAの選手管理システムへログインし、試合2日前（基本：金曜日まで）に申告する。  
試合当日、大会本部でメンバーと背番号の確認をする（前の試合のハーフタイムまでに行う事）  
選手管理システムで出場申告（氏名・背番号記入）があれば、選手が遅れて来ても出場できる。  
※メンバー表の確認や提出がない場合は『棄権』とみなし、相手チームの不戦勝とする。
- 6、ベンチ** 組み合わせ表の左側のチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
- 7、ユニフォーム** JBAユニフォーム規定に準ずる。  
ユニフォームのないチーム・選手は大会出場は出来ません。（ビブスの使用禁止）  
※TBBAユニホーム規定を参照のこと  
オフィシャル席に向かって右側チームを淡い色（白色）のユニフォームとする。  
※但し、試合前に両チームで話し合っってユニフォームを変更しても良いが、  
その場合は必ず、大会本部へ連絡と承認を得る事とする。  
アンダーガーマントは「2022-2023競技規則」に準ずる。
- 8、審判  
オフィシャル** 審判・テーブルオフィシャルズ〔TO〕は各チーム指定とする。  
審判は登録されている帯同審判員（JBA公認E級審判員資格取得者以上）が行い、  
レフリースジャケットと黒のレフリースラックス（黒色の長ズボン可）を着用する事。  
※TBBA審判服規定を参照のこと  
原則としてゲーム途中での審判員の交代は認めない。（育成割り当て時は除く）  
スコアシート（A4サイズ）にはテーブルオフィシャルズをしたチームと担当者名を記入する事。  
主審はゲーム終了後、主・副審判員の氏名記入後、スコアシートを本部席まで返却する事。  
棄権する場合でも審判・テーブルオフィシャルズの責務を果たす事。  
※審判・テーブルオフィシャルズの責務を怠ったチームは大会運営規定に準じ、罰則を科すものとする。  
※棄権する場合でも審判・オフィシャルの責務を果たす事。
- 9、棄権** やむをえず棄権をする場合は試合前日までに一般クラブ連盟に連絡する事。  
※無断棄権した場合、大会運営規定 第4条 第4項に基づき罰則を科すものとする。
- 10、その他** 大会会場の清掃に努め、各チームゴミは持ち帰ること。  
大会および競技でのトラブルについては、すべて連盟の判断により処置をする。  
駐車場でのトラブルについては、一般クラブ連盟では一切を関与致しません。

豊田市バスケットボール協会 一般クラブ連盟  
〔審判委員長〕 浦野靖之